

第二回 和っするフェスタ

徳川家康と 服部半蔵 in三重大学

2023
5/20^土

三重大学
三翠ホール



平和な国づくりを成し遂げられた徳川家康と
徳川家康を支えた服部半蔵の忍者学に学ぶ



©2022 Yoshifuku-Yuminobu

主催：一般財団法人 日本武芸道国際交流協会

共催：三重大学、三重大学国際忍者研究センター、
三重大学人文学部日本中世史研究室（山田雄司研究室）

講演会プログラム

午前の部 | 10:00~13:00

- 1 ー ご挨拶
- 2 ー 徳川家康母の語り部 池田昭代
- 3 ー メイン講演：山田雄司教授講演「忍びの思想」
- 4 ー 忍者パフォーマンス

午後の部 | 14:00~17:00

- 1 シンポジウム：三重大学国際忍者研究センター「徳川家康と忍者」
ファシリテーター：山田雄司
パネリスト：
藤田達生（三重大学教育学部教授）「江戸幕府の諜報能力」
高尾善希（三重大学人文学部准教授）「江戸城と伊賀者について」
吉丸雄哉（三重大学人文学部教授）「文学における家康と忍者」
- 2 忍者服ファッションショー
- 3 着物と民族衣装ファッションショー
出演モデル出身の国歌斉唱
歌手：新藤昌子（内閣官房東京2020 国際アドバイザー）

メイン講師



講演タイトル:「忍びの思想」

山田雄司(三重大学人文学部教授)
日本中世史
筑波大学大学院博士課程歴史・人類学研究科修了
博士(学術)
『忍者の歴史』(KADOKAWA)

シンポジウム パネリスト



講演タイトル:「江戸幕府の諜報能力」

藤田達生(三重大学教育学部教授)
日本中・近世史
神戸大学大学院博士課程修了
学術博士
『天下統一論』(塙書房)、『藩とは何か』(中公新書)



講演タイトル:「江戸城と伊賀者について」

高尾善希(三重大学人文学部准教授)
日本近世史
立正大学大学院文学研究科博士後期課程研究指導修了満期退学
博士(文学)
『忍者の末裔 江戸城に勤めた伊賀者たち』(KADOKAWA)



講演タイトル:「文学における家康と忍者」

吉丸雄哉(三重大学人文学部教授)
日本近世文学
東京大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得満期退学
博士(文学)
『忍者とは何か』(KADOKAWA)

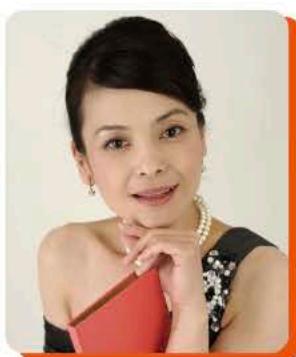
桐朋学園大学音楽学部声楽科卒業、同研究科終了。2008年より国歌を通じた国際友好親善活動を始め、現在約200ヶ国の国歌をうたう研究者。東京2020オリンピック・パラリンピックでは内閣官房ホストタウン事業国歌アドバイザーに任ぜられ、NHK WORLD JAPANの特集番組において「Olympic Anthem Queen」と称された。2022年キリンチャレンジカップでは、駐日大使閣下の推薦を得て、パラグアイ、ブラジル、チュニジアの国歌をアカペラで独唱、ブラジル本国で高評価を得る。現在二期会・東京室内歌劇場ソプラノ会員。

声楽家 [新藤昌子]



語り部【池田昭代】

徳川家康母の語り部 池田昭代



KTS(鹿児島テレビ)報道番組のアナウンサーとして6年間在籍。退社後、言葉を語ることの可能性をひろげるため、子供を対象に昔話を語り聴かせる活動を20年以上続けながら、難解な言葉で歌われる奄美の島唄のライブにストーリーテラーとして参加。最近では、地元鹿児島の英雄、西郷隆盛の妻イトを題材に「上町(かんまち)ことばで語る、西郷イトの物語」をシリーズ化。声、しぐさ、衣装にも心をくだき、聴き手の感性を刺激する語りのパフォーマンスを続けている。

